

彙報（平成二十五年度）

〔委員会〕

書陵部委員会 平成二十六年三月五日 開催（於書陵部南會議室）

委嘱委員（平成二十五年度）

笛山晴生（東京大学名誉教授）

松野陽一（国文学研究資料館名誉教授）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館長）

五味文彦（東京大学名誉教授）

花登正宏（東京国際大学教授）

三角洋一（大正大学文学部特命教授）

〔図書課関係〕

一 収書

（一）購入図書

（二）寄贈図書

（三）雑件取得図書

一部 一点
二部 一七点
四部 二六点

四 複本作成

（一）マイクロ撮影

東山御文庫本

（二）筆耕

一一〇〇フィート

「三槐抄」第四十七～第五十七

（二）伏見宮本

（一）有栖川宮本

（三）新収本

（四）書陵部本蔵書印

三 出版

（一）『コロタイプ複製 花園院宸記 卷三十四』

一卷・解説一冊 三月十二日刊行（便利堂製作）

八〇部（五〇部思文閣出版市販）

（二）『図書寮叢刊 看聞日記 七』一冊 三月二十六日刊行

三五〇部（三〇〇部 明治書院市販）

（三）『書陵部紀要 第六十五号』・『同 陵墓篇』各一冊

八四点
四八四三点
二点

(国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本)

三〇〇枚

二九七件

五 小展示会等

一件

六 調査

一件

〔都外〕京都御所東山御文庫

株式会社便利堂

神宮文庫

九州国立博物館

一九六五件

九州歴史資料館

七 図書・特定歴史公文書等

一件

(二) 図書

閲覧(含複製本)

七〇八人

(三) 図書館

一九五三冊

複写

二五七件

貸出

九三冊

展示出品

一六六件

購入

一点

掲載(含電子出版)

三七点

図書

一〇九冊

映像使用(含番組提供)

三九件

寄贈その他

二二七点

貴重書複製(含デジタル)

四二一点

非図書資料

二二八点

閲覧用ポジ作成(含公文書)

四二二点

(四) 古文書修補

二二九点

(二) 特定歴史公文書等

五一八一件

既整理本

二二七点

利用請求件数

四九二八件

未整理本

二二七点

利用決定件数

四一一〇件

既整理本

二二七点

利用件数

四〇二〇件

その他

二二七点

閲覧

五八〇五件

〔編修課関係〕

二二七点

写しの交付

七八〇七件

実録編修室

二二七点

異議申立て

九〇件

実録編修

二二七点

利用請求権外の利用

七五〇七件

昭和天皇実録編修

二二七点

簡易閲覧

七五〇五件

編修概要

二二七点

移管元行政機関による利用

一〇三五人

閲覧者数

一九六五件

※一・二 前年度の請求及び請求に対する利用決定も含めて計

上(各八〇件)

※三 閲覧の上、写しの交付を利用した件数も重複

二九七件

特別複写

一件

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、平成二十六年三月をもって編修を終えた。平成二十六年度に奉呈を行い、また五ヶ年計画で公刊事業を行う。

(二) 調査

〔都内〕国立国会図書館憲政資料室、国立公文書館、外務省外交史料館、防衛省防衛研究所ほか

2 香淳皇后実録編修

(一) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始した。本事業は十二ヵ年計画で、平成三十一年度に終了する予定である。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

〔都内〕玉堂美術館、国立国会図書館ほか

〔都外〕鹿児島県大島支庁、沖縄県公文書館、那覇市歴史博物館、国立療養所奄美和光園、京都御所東山御文庫、京都大学附属図書館、京都府立総合資料館、神奈川県立小田原高等学校同窓会

(三) 受入図書・資料

刊本

・紙焼写真

・DVD・CD

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

一一四冊
五八件
三件

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在は第四次編修事業（儀制編立太子、践祚・即位、大嘗祭）を遂行している。本事業は十四ヵ年計画で、平成三十八年度に終了する予定である。平成二十五年度は儀制編立太子一の編修を行つた。

(二) 調査

〔都内〕東京大学史料編纂所、国立公文書館ほか

〔都外〕京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都大学附属図書館、京都大學総合博物館、仁和寺、天理大学附属天理図書館、国立歴史民俗博物館

(三) 受入図書・資料

刊本

・紙焼写真

六件
四八冊
〇件

〔新収本目録〕

平成二十五年四月から平成二十六年三月まで、当部において整理した和漢図書を収録。本紀要六十五号収書目録に続くものである。

		文 学						員数		諸家短冊 中院通勝他	
		和歌 連歌									
		二二一 御集									
正親町天皇御短冊	有柄	伝宸筆(有柄)	一枚	有柄川宮御会短冊	元禄五・六・二五	有柄川宮御会短冊	元禄五・六・二五	有柄	原本(有柄)	二〇枚	有柄
後桜町天皇御短冊	明和六	宸筆(有柄)	一枚	有柄川宮御会短冊	宝永七・九・一三	有柄川宮御会短冊	宝永七・九・一三	有柄	原本(有柄)	三一枚	有柄
後桜町天皇御短冊	寛政五	宸筆(有柄)	一枚	有柄川宮御会短冊	正徳三・二・一八	有柄川宮御会短冊	正徳三・二・一八	有柄	原本(有柄)	二五枚	有柄
後桜町天皇御短冊	附冬懷旧御製写	(一枚)	宸筆(有柄)	有柄	三〇一五	有柄川宮御会短冊	宝曆二・二・二五	有柄	原本(有柄)	二九枚	有柄
後桜町天皇御短冊	寄霜懷旧	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇一三	有柄川宮御会短冊	宝曆二・三・二九	有柄	原本(有柄)	八枚	有柄
後水尾天皇御短冊	詩	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇一四	有柄川宮御会短冊	天滿宮法樂夢想和歌	有柄	原本(有柄)	二二枚	有柄
後水尾天皇御短冊	宸筆(有柄)	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇〇三	有柄川宮御会短冊	宝曆二・他	有柄	原本(有柄)	三〇枚	有柄
靈元天皇御短冊	宸筆(有柄)	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇〇四	有柄川宮御会短冊	宝曆二・三・六・五	有柄	原本(有柄)	八枚	有柄
靈元天皇御短冊	宸筆(有柄)	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇〇六	有柄川宮御会短冊	明和元・一〇・一四	有柄	原本(有柄)	七枚	有柄
靈元天皇御短冊	宸筆(有柄)	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇〇七	有柄川宮御会短冊	明和二・八・一五	有柄	原本(有柄)	六枚	有柄
靈元天皇御短冊	宸筆(有柄)	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇〇八	有柄川宮御会短冊	明和三・八・一五	有柄	原本(有柄)	三一枚	有柄
靈元天皇御短冊	宸筆(有柄)	宸筆(有柄)	一枚	有柄	三〇〇九	有柄川宮御会短冊	明和八・六・一三	有柄	原本(有柄)	一六枚	有柄
北畠親顯短冊	原本(有柄)	原本(有柄)	一枚	有柄	三〇一〇	有柄川宮御会短冊	明和八・七・夕	有柄	原本(有柄)	三一枚	有柄
誠仁親王御短冊	原本(有柄)	原本(有柄)	一枚	有柄	三〇一七	有柄川宮御会短冊	明和九・八・一五	有柄	原本(有柄)	三一枚	有柄
諸家短冊 室町期	原本(有柄)	原本(有柄)	一枚	有柄	三〇一六	有柄川宮御会短冊	安永二・八・一五	有柄	原本(有柄)	三一枚	有柄
有柄川宮御会短冊 組題	原本(有柄)	原本(有柄)	一枚	有柄	三〇一九	有柄川宮御会短冊	安永二・八・一五	有柄	原本(有柄)	二〇枚	有柄
一〇枚	一枚	一枚	一枚	有柄	三〇一九	有柄川宮御会短冊	明和八・六・一三	有柄	原本(有柄)	九枚	有柄
有柄	有柄	有柄	有柄	有柄	三〇一七	有柄川宮御会短冊	明和八・六・一三	有柄	原本(有柄)	二六枚	有柄
有柄	有柄	有柄	有柄	有柄	三〇一六	有柄川宮御会短冊	明和八・六・一三	有柄	原本(有柄)	一四枚	有柄
有柄	有柄	有柄	有柄	有柄	三〇一五	有柄川宮御会短冊	明和八・六・一三	有柄	原本(有柄)	一枚	有柄
有柄	有柄	有柄	有柄	有柄	三〇一四	有柄川宮御会短冊	明和九・八・一五	有柄	原本(有柄)	三一枚	有柄
有柄	有柄	有柄	有柄	有柄	三〇一三	有柄川宮御会短冊	住吉社夢想和歌法樂	有柄	原本(有柄)	三一枚	有柄

有栖川宮御会短冊	安永五	七夕	原本(有栖)	二六枚	有栖	三〇四三
有栖川宮御会短冊	安永五	重陽	原本(有栖)	一三枚	有栖	三〇四四
有栖川宮御会短冊	安永五・九・一三		原本(有栖)	四枚	有栖	三〇四五
有栖川宮御会短冊	安永六	御会始他 <small>安永六・六・三 附織仁親王詠草(一通)</small>	原本(有栖)	八枚	有栖	三〇四六
有栖川宮御会短冊	安永六	御会始他 <small>安永六・六・三 御会始他</small>	原本(有栖)	二〇枚	有栖	三〇四七
有栖川宮御会短冊	安永六	七夕	原本(有栖)	二五枚	有栖	三〇四八
有栖川宮御会短冊	安永七	七夕	原本(有栖)	一六枚	有栖	三〇四九
有栖川宮御会短冊	安永八・九・一三		原本(有栖)	一五枚	有栖	三〇五〇
有栖川宮御会短冊	安永八	正・晦 <small>安永一〇・正・晦 附歌題(一通)</small>	原本(有栖)	一五枚	有栖	三〇五一
有栖川宮御会短冊	天明元	四・八	原本(有栖)	一五枚	有栖	三〇五二
有栖川宮御会短冊	天明元	七夕	原本(有栖)	二九枚	有栖	三〇五三
有栖川宮御会短冊	天明元	七夕	原本(有栖)	二六枚	有栖	三〇五四
有栖川宮御会短冊	天明元	七夕	木嶋柿本聖廟三社法榮	二六枚	有栖	三〇五五
有栖川宮御会短冊	天明二	三社法榮	原本(有栖)	三四枚	有栖	三〇五六
有栖川宮御会短冊	天明三・四・一七		原本(有栖)	一五枚	有栖	三〇五六
有栖川宮御会短冊	天明三・四・一七		原本(有栖)	二六枚	有栖	三〇五七
有栖川宮御会短冊	天明三・七		原本(有栖)	二五枚	有栖	三〇五八
有栖川宮御会短冊	天明三・九		原本(有栖)	一三枚	有栖	三〇五九
有栖川宮御会短冊	天明三	聖廟法榮	原本(有栖)	二五枚	有栖	三〇五六
有栖川宮御会短冊	天明三	柿本法榮	原本(有栖)	八枚	有栖	三〇五八
有栖川宮御会短冊	天明四	木嶋法榮	原本(有栖)	五枚	有栖	三〇六一
有栖川宮御会短冊	天明四	正・	原本(有栖)	六枚	有栖	三〇六二
有栖川宮御会短冊	天明四・六・一三		原本(有栖)	三三枚	有栖	三〇六三
有栖川宮御会短冊	天明四・六・一五		原本(有栖)	八枚	有栖	三〇六四
有栖川宮御会短冊	天明四	木嶋法榮	原本(有栖)	五枚	有栖	三〇六五
有栖川宮御会短冊	天明四	正・	原本(有栖)	六枚	有栖	三〇六六
有栖川宮御会短冊	天明四・六・一五		原本(有栖)	三三枚	有栖	三〇六七
有栖川宮御会短冊	天明四・八・一五		原本(有栖)	八枚	有栖	三〇六八
原本(有栖)	一五枚	三〇枚	原本(有栖)	八枚	有栖	三〇六九
有栖	有栖	有栖	有栖	有栖	有栖	三〇七〇
三〇六五	三〇六三	三〇六二	三〇六一	三〇五九	三〇七八	三〇七一
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政三・二・二三	有栖	三〇七二
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政三・六・六	有栖	三〇七三
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政四・四・九	有栖	三〇七四
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政四・四・二五	有栖	三〇七五
有栖川宮御会短冊	寛政六	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政四・四・二五	有栖	三〇七六
当座始			原本(有栖)	一〇枚	有栖	三〇七七
原本(有栖)	二九枚	二一枚	原本(有栖)	一〇枚	有栖	三〇七八
原本(有栖)	二九枚	三〇枚	原本(有栖)	三〇枚	有栖	三〇八一
有栖	有栖	有栖	有栖	有栖	有栖	三〇八二
三〇八八	三〇八七	三〇八六	三〇八五	三〇八四	三〇八五	三〇八六
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政四・四・二五	有栖	三〇八七
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政三・二・二三	有栖	三〇八八
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政四・四・九	有栖	三〇八九
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政三・六・六	有栖	三〇九〇
有栖川宮御会短冊	寛政五	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政四・四・二五	有栖	三〇九一
有栖川宮御会短冊	寛政六	当座始	有栖川宮御会短冊	寛政四・四・二五	有栖	三〇九二
当座始			原本(有栖)	一〇枚	有栖	三〇九三

有栖川宮御会短冊	寛政七	当座始	原本(有栖)	二九枚	有栖	三〇八九	有栖川宮御会短冊	慶応一	七夕	原本(有栖)	二四枚
有栖川宮御会短冊	寛政八・一〇・一二	古今伝受後当座	原本(有栖)	一五枚	有栖	三〇九〇	有栖川宮御会短冊	池水久澄		原本(有栖)	二五枚
有栖川宮御会短冊	寛政九・一〇・一二	一七	原本(有栖)	一九枚	有栖	三一九一	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	二七枚
有栖川宮御会短冊	享和元・六・二		原本(有栖)	二三枚	有栖	三〇九二	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	一〇枚
有栖川宮御会短冊	享和元・八・二		原本(有栖)	一九枚	有栖	三〇九三	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	二七枚
有栖川宮御会短冊	享和二・三		原本(有栖)	六枚	有栖	三〇九四	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	一〇枚
有栖川宮御会短冊	文化二・五・一五		原本(有栖)	五枚	有栖	三〇九五	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	二二枚
有栖川宮御会短冊	文化五・七夕		原本(有栖)	二六枚	有栖	三〇九六	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三七枚
有栖川宮御会短冊	文化九・七夕		原本(有栖)	二〇枚	有栖	三〇九七	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	二〇枚
有栖川宮御会短冊	文化一〇・一一・二		原本(有栖)	一七枚	有栖	三〇九八	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	七枚
有栖川宮御会短冊	文政七・三・二六		原本(有栖)	一枚	有栖	三〇九九	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	五枚
有栖川宮御会短冊	文政七・六・二五		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇〇	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	一七枚
有栖川宮御会短冊	天保八・三・一六		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇一	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	一九枚
有栖川宮御会短冊	天保一〇・三・三		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇二	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	一〇枚
有栖川宮御会短冊	天保一〇・五・五		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇三	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三〇枚
有栖川宮御会短冊	天保一〇・二・二八		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇四	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三〇枚
有栖川宮御会短冊	嘉永五・六・九	当座	原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇五	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三〇枚
有栖川宮御会短冊	嘉永六・一二・一二		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇六	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三〇枚
有栖川宮御会短冊	元治元・七夕		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇七	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三七枚
有栖川宮御会短冊	嘉永五・七夕		原本(有栖)	一枚	有栖	三一〇八	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	二〇枚
有栖川宮御会短冊	織仁親王等		附 織仁親王詠歌書留 (二枚)		有栖	三一〇九	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	一〇枚
有栖川宮御会短冊	織仁親王等		有栖川宮御会短冊		有栖	三一〇一	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	八枚
有栖川宮御会短冊	織仁親王等		有栖川宮御会短冊		有栖	三一〇二	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三一一枚
有栖川宮御会短冊	織仁親王等		有栖川宮御会短冊		有栖	三一〇三	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三一一枚
有栖川宮御会短冊	織仁親王等		有栖川宮御会短冊		有栖	三一〇四	有栖川宮御会短冊	織仁親王等		原本(有栖)	三一一枚

月照院一周忌追善和歌短冊

文化二二・八

原本(有柄) 一一枚 有柄 三一六四

月照院三回忌追善和歌短冊

文化一三・八 附 歌題詠者名一覽(一枚)

原本(有柄) 二〇枚 有柄 三一六五

月照院十三回忌追善和歌短冊 文政九

原本(有柄) 一五枚 有柄 三一六六

月照院追善和歌短冊 寄虫懷旧

原本(有柄) 二三枚 有柄 三一六七

翱翔院宮三十三回忌追善和歌短冊

文政一一・五 原本(有柄) 八枚 有柄 三一六九

光台院一周忌追善和歌短冊 安永四・八

原本(有柄) 二〇枚 有柄 三一五六

光台院五十回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 四三枚 有柄 三一五三

光台院十三回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 有柄 三一五二

天明六・八 御当座和歌短冊 天和三・閏五・七 附 歌題(二通)

原本(有柄) 一〇枚 有柄 三一五二

常信院三十三回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 九枚 有柄 三一六三

文久元・九 常信院七回忌追善和歌短冊 天保六・九 附 歌題(二通)

原本(有柄) 一〇枚 有柄 三一六一

常信院二十五回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 一〇枚 有柄 三一六一

嘉永六・九 正仁親王五十回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 一九枚 有柄 三一六二

正仁親王五十回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 一九枚 有柄 三一六二

明和二・九 嘉永六・九

原本(有柄) 一九枚 有柄 三一六二

正仁親王百五十回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 三〇枚 有柄 三一二三

正仁親王百五十回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 二〇枚 有柄 三一二三

慶応元・九

韶仁親王七回忌追善和歌短冊

嘉永四・二 寄春懷旧

原本(有柄) 三六枚 有柄 三一四五

韶仁親王七回忌追善和歌短冊

嘉永四・二 寄花懷旧

原本(有柄) 二八枚 有柄 三一四六

韶仁親王十三回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 六三枚 有柄 三一四七

韶仁親王十七回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 三〇枚 有柄 三一四八

韶仁親王十七回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 四〇枚 有柄 三一四五

韶仁親王二十五回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 二〇枚 有柄 三一五〇

明台院五十回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 一〇枚 有柄 三一五九

明台院三十三回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 二〇枚 有柄 三一六〇

明台院三十三回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 一〇枚 有柄 三一六〇

明台院七回忌追善和歌短冊 文化七・九 附 歌題一覽(二通)

原本(有柄) 二五枚 有柄 三一五八

明台院七回忌追善和歌短冊 天保七・九 附 和歌詠者一覽(二通)

原本(有柄) 二九枚 有柄 三一五四

明台院十三回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 五〇枚 有柄 三一五五

明台院十七回忌追善和歌 文政三・九

原本(有柄) 一通 有柄 三一五六

明台院十七回忌追善和歌短冊

原本(有柄) 二〇枚 有柄 三一五六

文政三・九		有栖	三一五七	職仁親王十七回忌追善和歌短冊
寛延元・七	原本(有栖)	四六枚		天明五・一〇
幸仁親王三十三回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	三三枚	有栖	三一一九
享保二六・七	原本(有栖)	三一枚	有栖	三一八
幸仁親王百五十回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	二三枚	有栖	三一一八
嘉永元・七			有栖	三一二一
幸仁親王百回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	二三枚	有栖	三一二一
寛政一〇・七	原本(有栖)	二三枚	有栖	三一二一
職仁親王一周忌追善和歌短冊	原本(有栖)	二九枚	有栖	三一二〇
明和七・一〇	原本(有栖)	七九枚	有栖	三一二四
職仁親王五十回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	七六枚	有栖	三一二三
文政元・一〇	原本(有栖)	七六枚	有栖	三一二五
職仁親王三回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	三七枚	有栖	三一二三
明和八・一〇	原本(有栖)	三五枚	有栖	三一二五
職仁親王三十三回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	二九枚	有栖	三一二六
明和八・一〇 地下	原本(有栖)	二九枚	有栖	三一二六
職仁親王七回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	有栖	有栖	三一二五
安永四・一〇	原本(有栖)	有栖	有栖	三一二五
職仁親王十三回忌追善和歌短冊	原本(有栖)	有栖	有栖	三一二七
天明元・一〇	原本(有栖)	有栖	有栖	三一二八
原本(有栖)	二八枚			
原本(有栖)	六八枚			
有栖	有栖	有栖	有栖	有栖
三一二八	三一二七	三一二三	三一二四	三一二五
大正天皇宸筆御製詩幅	原本(有栖)	原本(有栖)	原本(有栖)	原本(有栖)
贈渡辺宮内大臣 大正二・四・二下賜	一幅	五〇九	二〇三	宸筆
美術				

書画

三一七 法帖 拓本 書譜 書札

古歌短冊

宸翰古歌短冊

靈元天皇宸翰古歌短冊

靈元天皇宸翰古歌短冊

靈元天皇宸翰古歌短冊

音楽

琵琶諸調子譜

琵琶譜

琵琶譜

琵琶譜

歴史及伝記

日本史

古文書

後小松天皇宸筆御書状

附 田山方南筆狀文(二枚)

宸筆

一幅 五〇九 二〇四

宇佐八幡宮炎上記事抄出

円城寺炎上記事抄出 正元二年

延徳御八講記

きぬかつきの記
延宝八年日次記 勸修寺經慶記

奥州二本松熊野權現神主鈴木安芸口上書写

正親町天皇綸旨案

江戸期写(有栖)

伝後相原天皇宸筆他(有栖)

伝靈元天皇宸筆(有栖)

伝靈元天皇宸筆(有栖)

伝靈元天皇宸筆(有栖)

伝靈元天皇宸筆(有栖)

平安中期写(伏)

五九枚

平安中期写(伏)

二五枚

平安中期写(伏)

伏

今宮社神主佐々木内匠口上書並添状写

今出川晴季消息

石清水八幡宮文書

石清水放生会勅問申詞等

江戸幕府神社法度写

延徳御八講記

きぬかつきの記
延宝八年日次記 勸修寺經慶記

奥州二本松熊野權現神主鈴木安芸口上書写

正親町天皇綸旨案

有栖 三〇一八

有栖 三〇〇五

有栖 三〇〇一

有栖 三〇一一

有栖 三〇一

有栖 三〇一

有栖 三〇一

伏 二〇七二

伏 二〇七一

猪熊系図

猪熊兼充怠状写

猪熊兼充口上書写

〔マイクロフィルム等目録〕

東山御文庫本

(書)

(名)

(員数)

(函号)

(コマ数)

(番号)

一通

(整理)

一通

正親町天皇綸旨案

御入記目録

御入記目録

改元挙奏号並勘文

改元御年号 寛永

改元御年号 延享

改元御年号 安永

改元詔書草 元文

革命勘文並仗儀公卿定文等

春日社神木顛倒並焼失文書

上下両御靈社正遷宮勅問申詞等

官位挙状覚書

官位宣下案

官位宣下案 延宝四年

官位宣下案 劍修寺經慶記

官位宣下案 甘露寺方長記

官位宣下案 三条寒通記

官位宣下案 自承応三年至寛文八年

官位宣下案 天和元年中園季定記

官位宣下案 東南院門下願書一通添

官位宣下案 勸修寺口上書

官位宣下案 自承応三年至寛文八年

官位宣下案 天和元年中園季定記

勸修寺宮御使口上書 東南院門下願書一通添

北野社造営例勘状

御筆御八講五卷日捧物 明徳元年四月

御筆御八講次第 応永二十二年四月

禁中御八講記 大永四年七月

禁中御八講次第 延徳二年四月

元禄六年正倉院御開封記録

皇年代略記 自神代至東山天皇

皇年代略記 自神代至東山天皇

興福寺炎上並再興書類

興福寺寺務職相論文書

公武御八講問題記第二 文安五年以来十ヶ度分

小折紙日次記 承応二年三年

後光嚴院十三年聖忌宸筆御八講記 至徳三年正月

後光明天皇三十三聖忌御八講記 貞享三年九月

後光明天皇三十三聖忌御八講庭上並道場諸具絵図

貞享三年出納中原家勘進

御八講已出題記録一 自永享八年至同十二年六度分

御八講記 延慶二年・元久三年・承元二年・建暦三年

御八講記 文永七年十月

御八講記 応永三十二年四月薩戒記

御八講記 延徳二年四月

御八講記 大永四年七月

一冊 四八蓋

一冊 四八夷

一冊 四八老

一冊 四八豈

一冊 四八

二〇 夫七三

二二 夫七三

一三 夫七三

一八 夫七三

九六 夫七

御八講御点散状写明応	一冊 哭玄	一〇 夫三
御八講捧物事	一冊 哭六	一一 夫三
御八講雜事 康正三年	一冊 哭四	一七 夫三
御八講散状 応永十二年四月	一冊 哭五	一五 夫三
御八講次第	一冊 哭六	一八 夫三
御八講次第	一冊 哭七	一九 夫三
御八講次第 文永七年十月	一冊 哭八	二〇 夫三
御八講次第 大永四年七月	一冊 哭九	二一 夫三
御八講次第 大永四年七月	一冊 哭十	二二 夫三
御八講次第 文禄三年十二月	一冊 哭十一	二三 夫三
御八講次第 文禄三年十二月	一冊 哭十二	二四 夫三
御八講次第 慶長三年七月	一冊 哭十三	二五 夫三
御八講次第 元和九年八月	一冊 哭十四	二六 夫三
御八講次第 万治三年九月	一冊 哭十五	二七 夫三
御八講論議 初日夕座慶長九年十二月	一冊 哭十六	二八 夫三
御八講論議 第二日朝座慶長九年十二月	一冊 哭十七	二九 夫三
御八講論議 第三日夕座慶長九年十二月	一冊 哭十八	三〇 夫三
御八講論議 第四日朝座慶長九年十二月	一冊 哭十九	三一 夫三
御八講論議問答注記 慶長九年十二月	一冊 哭二十	三二 夫三
朔旦冬至小朝拜並節会踏歌勅問申詞等	修法伴僧交名	

聖護院宮御使口上書	一〇 夫三	一通 四二
条事定並改元定次第及散状	一一 夫三	一点 三〇
青蓮院尊祐法親王紫衣勅許等文書	一七 夫三	九通 四八
諸社祠官被行過怠勘例	一五 夫三	一通 三〇
神宮奉行並元服小折紙及伺書写	一八 夫三	二通 三〇
宸筆御講記	一九 夫三	二通 三〇
宸筆御講記 応永三十二年四月	二〇 夫三	二通 三〇
宸筆御講記 元応二年十月	二一 夫三	二通 三〇
宸筆御八講記 応永十二年四月	二二 夫三	二通 三〇
宸筆御八講次第 応永十二年四月	二三 夫三	二通 三〇
宸筆御八講次第 応永十二年四月	二四 夫三	二通 三〇
宸筆御八講第五卷日記 応永二年四月	二五 夫三	二通 三〇
宸筆御八講注記 応安三年七月	二六 夫三	二通 三〇
宸筆御八講問答記 文永七年十月	二七 夫三	二通 三〇
誓願寺縁起	二八 夫三	二通 三〇
仙洞番論議並最勝講記 自元久三年至文安四年	二九 夫三	二通 三〇
素服之輩出仕勘例並指図	三〇 夫三	二通 三〇
尊昭法親王仏舍利出現記	三一 夫三	二通 三〇
大外記中原師庸内勘文	三二 夫三	二通 三〇
多田權現神階宣下勅問申詞等	三三 夫三	二通 三〇
忠富王記抜書	三四 夫三	二通 三〇
勅願御八講記 延徳二年六月	三五 夫三	二通 三〇

七通 四二	一通 三〇	一通 三〇	一通 三〇
一通 三〇	一冊 哭四	一冊 哭五	一冊 哭六
一通 三〇	一冊 哭五	一冊 哭六	一冊 哭七
一通 三〇	一冊 哭六	一冊 哭七	一冊 哭八
一通 三〇	一冊 哭七	一冊 哭八	一冊 哭九
一通 三〇	一冊 哭八	一冊 哭九	一冊 哭十
一通 三〇	一冊 哭九	一冊 哭十	一冊 哭十一
一通 三〇	一冊 哭十	一冊 哭十一	一冊 哭十二
一通 三〇	一冊 哭十一	一冊 哭十二	一冊 哭十三
一通 三〇	一冊 哭十二	一冊 哭十三	一冊 哭十四
一通 三〇	一冊 哭十三	一冊 哭十四	一冊 哭十五
一通 三〇	一冊 哭十四	一冊 哭十五	一冊 哭十六
一通 三〇	一冊 哭十五	一冊 哭十六	一冊 哭十七
一通 三〇	一冊 哭十六	一冊 哭十七	一冊 哭十八
一通 三〇	一冊 哭十七	一冊 哭十八	一冊 哭十九
一通 三〇	一冊 哭十八	一冊 哭十九	一冊 哭二十
一通 三〇	一冊 哭十九	一冊 哭二十	一冊 哭二十一
一通 三〇	一冊 哭二十	一冊 哭二十一	一冊 哭二十二
一通 三〇	一冊 哭二十一	一冊 哭二十二	一冊 哭二十三
一通 三〇	一冊 哭二十二	一冊 哭二十三	一冊 哭二十四
一通 三〇	一冊 哭二十三	一冊 哭二十四	一冊 哭二十五
一通 三〇	一冊 哭二十四	一冊 哭二十五	一冊 哭二十六
一通 三〇	一冊 哭二十五	一冊 哭二十六	一冊 哭二十七
一通 三〇	一冊 哭二十六	一冊 哭二十七	一冊 哭二十八
一通 三〇	一冊 哭二十七	一冊 哭二十八	一冊 哭二十九
一通 三〇	一冊 哭二十八	一冊 哭二十九	一冊 哭三十
一通 三〇	一冊 哭二十九	一冊 哭三十	一冊 哭三十一
一通 三〇	一冊 哭三十	一冊 哭三十一	一冊 哭三十二
一通 三〇	一冊 哭三十一	一冊 哭三十二	一冊 哭三十三
一通 三〇	一冊 哭三十二	一冊 哭三十三	一冊 哭三十四
一通 三〇	一冊 哭三十三	一冊 哭三十四	一冊 哭三十五
一通 三〇	一冊 哭三十四	一冊 哭三十五	一冊 哭三十六
一通 三〇	一冊 哭三十五	一冊 哭三十六	一冊 哭三十七
一通 三〇	一冊 哭三十六	一冊 哭三十七	一冊 哭三十八
一通 三〇	一冊 哭三十七	一冊 哭三十八	一冊 哭三十九
一通 三〇	一冊 哭三十八	一冊 哭三十九	一冊 哭四十
一通 三〇	一冊 哭三十九	一冊 哭四十	一冊 哭四一
一通 三〇	一冊 哭四十	一冊 哭四一	一通 三〇

勅問申詞目錄

土御門晴雄日時勘文	一通	四二	四	夫毛
土御門泰連壺井社權現号日時勘文	二通	三九三	八	夫七〇
壺井權現位記状並宣命写	一通	四三八	六	夫七〇
等持寺御八講記 自文安二年至寛正五年	三通	四三八	八	夫七〇
等持寺御八講記 延徳二年六月	一通	四三八	夫七一	夫七一
等持寺御八講記錄 文明十三年六月・大永四年	一冊	四三三	二二	夫七一
等持寺御八講料僧名等 嘉吉二年六月	一冊	四三三	一一	夫七一
等持寺御八講聽聞集 自文明十三年至長享三年	一冊	四三三	一二	夫七一
等持寺御八講拔書問題並泉涌寺 従正長元年至永享七年	一冊	四三三	二二	夫七一
東大寺文書	一九点	四三〇	一八	夫七一
内侍所修理勅問申詞等	一冊	四三〇	夫七一	夫七一
日光山修善雜記	一冊	四三〇	吉田兼連重口上書寫	松尾梅宮兩社別相伝地買得綸旨案
年号勘文	一通	四三〇	吉田兼連訴狀並具書	曼殊院宮灌頂勅問申詞等
年号勘文	一通	四三〇	吉田兼俱丹波国一宮由緒詞書	御修法文書
年号勘文勘例	一通	四三〇	六孫王權現位記状並宣命写	宗像社領近衛烏丸敷地安堵綸旨案
年号勘文並判断	一通	四三〇	六孫王權現勅記位意見書	維摩会問題

管崎宮檢校生清言上狀	一通	四三九	一通	九三九
深草藤森社前神主言上狀	一通	四三九	一通	五夫七一
五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一
五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一
五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一

豐後由原八幡宮大神主常勝言上狀	一通	四卷	四五点	九四九
松尾梅宮兩社別相伝地買得綸旨案	一通	四通	三四〇	五夫七一
曼殊院宮灌頂勅問申詞等	一通	四通	三四四	一五夫毛
御修法文書	一通	五四点	三三九	夫六九
宗像社領近衛烏丸敷地安堵綸旨案	一通	五四点	三三九	夫六九
吉田兼連重口上書寫	一通	四五点	三三九	夫六九
吉田兼連訴狀並具書	一通	四五点	三三九	夫六九
吉田兼俱丹波国一宮由緒詞書	一通	四五点	三三九	夫六九
六孫王權現位記状並宣命写	一通	四五点	三三九	夫六九
六孫王權現勅記位意見書	一通	四五点	三三九	夫六九

一通	二通	四卷	四五点	九四九
一通	二通	四卷	四五点	五夫七一
五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一
五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一
五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一	五 夫七一

書陵部本

マイクロファイルム

看鑑蠡測 卷一、二

古賀燈撰

江戸末期写

光格上皇院中儀留 文政元、二

葉室顯孝

自筆

一冊 葉

八六一

一七 七九五

寛政度新造内裏新調度絵形切地類

一冊 四〇五
一三三

四三 夫壺

光格上皇御幸始次第並図

自筆

一冊 葉

一八 夫六三

官宣旨 元和三・一一(寛永一九・三
東照宮勧請造替遷宮等)

寛政写
江戸初期写

一七 五二六
七〇

光格天皇御即位御設之図 江戸中期写

鷹司輔平
自筆

一冊 B二
一

六 夫六三

簡牘 朝鮮 金十清軒等書
北祭参向留 文政三
油小路隆道 写

寛政写
自筆

一七 二二一
壬

光格天皇践祚記 江戸中期写

鷹司輔平
自筆

一冊 鷹
六三五

二一 夫六三

琴学発揮 上下 山県昌貞
宝曆二三自序 写

寛政写
自筆

一七 夫六三
一

光格天皇崩後還来ノ物品 天保一二
女房

原本

一冊 四二三
三三九

二二 夫五元

金花集

文龜三・三・三御着到百首和歌
永正八・三・三御着到百首和歌

一卷 一卷

一七 壬

高句麗広開土境好太王墓碑銘

明治一九・三写

一冊 谷

一八七

後柏原天皇御製、
三条西寒隆等詠
寛永六・一・一・八

靈元天皇宸筆
一六三
四九五
六六四

一七 二二一
壬

光格仁孝両天皇御凶事
明治写

原本

一冊 四二三
三三九

二二 夫五元

弘誓院記

慶長一六・三・二七
一卷

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 谷

一七 二八七

車舎雜考

小楨孝亮 小楨季連
元禄三写

一七 壬

高句麗古碑考
横井忠直

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

求華嚴寺石刻華嚴經

推定新羅文武王之時
共四卷

一七 壬

飯田巽等
一〇五

明治写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

禮華嚴寺石刻華嚴經

嘉元四、康永三
大正拓本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

結縁灌頂部類記

嘉曆元、康永三
原本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

元治二年大勘定留

原本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

源氏物語 総合欠

原本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

元治二年大勘定留

原本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

帯木、篝火

原本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

阮堂書論

原本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

中院通茂等写
靈元天皇宸筆

原本

一七 壬

高句麗好太王碑文
明治写

大正写

一冊 二六一
九二

四 夫六三

考陵備忘墳墓図並雜文書	慶応三写	一冊	三五六 五六五	五九 大丸	御着到部類	明応二～文龜三 四箇度
禁裏御会和歌留	宝曆二～慶応二(有欠) 附御会和歌題留	一九〇二五、七四〇八六 江戸末期写	一二二〇冊の 内二〇冊の 有栖 五〇八一	三八八八 九〇七 三四	仙洞御会和歌題留	天保三 安政六 大正写
御凶事二付武家書取并諸向願書類	江戸末期カ写	一冊	四五五 一七〇	一一 九〇七 三四	後愚昧記	貞治二～永徳三 附諸例、消息 三条公忠
第九冊(永和三)	江戸中期写	一冊	一九冊の 内一冊の 二五九 三四	四四 七九〇	後桜町院御凶事一会之日記	文化〇一～二 平田職厚 自筆
後桜町院御凶事記	江戸末期写	一冊	二冊 五〇二 二四五	一四五 七五六	後桜町院御凶事記	文化一〇 一六・三亥刻崩御
後桜町院御凶事雜記并御葬送列	江戸末期写	一冊	一冊 二六六 五一八	一五 七五六	後桜町院御凶事記	文化一〇 一六・三亥刻崩御
後桜町院御凶事中心覚	文化一〇	一冊	F一〇 三九	一〇一 七五六	後桃園院尊儀御凶事一会日記	安永八・一一～一〇・二 江戸末期写
女房	原本	一冊	四一三 三三三 三七七	後陽成院御着到	後桃園院尊儀御凶事一会日記	安永八・一一～一〇・二 江戸末期写
後桜町院登霞記	大正写	一冊	一冊 一七五 七二二	一〇一 七五六	後陽成院御着到	後陽成天皇御製、 智仁親王御詠等 題簽靈元天皇宸筆
後桜町上皇仙洞御所遷幸行列絵図	(寛政画 極彩色)	二冊	B六 七二二	八二 七五七	後陽成院御着到	後陽成天皇御製、 智仁親王御詠等 題簽靈元天皇宸筆
古美古歌其外鷹書	江戸末期写	一冊	一冊 一六三 一〇八〇	七三 五二	西園寺家車図	一名 車図 慶長六・四写 彩色
古織伝	一卷	一冊	一冊 三四 一八四	一一七 七五〇	催馬楽譜	附 庭火
禁御着到百首	一卷	一冊	五〇 七五七	四一 六四	佐々木家系図	宇多源氏 江戸初期写
三条西公条、永宣詠	万治三木版 荒木利兵衛	一冊	一冊 一六三 一〇八〇	寛延三、四 平田職方	指合聞書	上下 いろは別 延享四・八・一九写
禁御着到百首	三卷	二冊	二冊 五〇 二三八	一帖 伏 二〇六〇	茶道伝書	首欠
三条西実隆、 冷泉政為等詠	題簽靈元天皇宸筆 江戸初期写	三冊	五〇 七五八	一綴 九 三八七		
題簽靈元天皇宸筆 江戸初期写		二冊	一冊 一五〇 七八八	五〇一 九〇五		
		二冊	一帖 四一四 四二	一二八 九〇六		
		二冊	一帖 一四二 七五八	一二八 九〇六		

古田織部正伝	江戸中期写	一卷	葉二〇六〇	九	丸図	
茶道三谷藏書	卷二 江戸末期写	一冊	内二冊の二六六	五三	丸図	
東山御文庫	山陵事件 第一～三号	一冊	内二冊の二六六	六九	丸図	
文久、元治、慶応		一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
式目不審抄	問答	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
瀬川昌郁答	寛延四・三・一八	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
字鏡 七巻(首欠)	江戸末期写	原本	内二冊の二六六	一九	丸図	
侍従大納言家着到千首		諸陵寮写	内二冊の二六六	一九	丸図	
文龜二・九・九抜書	一巻		内二冊の二六六	一九	丸図	
三条西実隆等詠	題簽桜町天皇宸筆写		内二冊の二六六	一九	丸図	
四十八人一首	江戸中期写	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
貞敦親王御詠等		一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
下野国東照大権現諸官宣旨留		一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
元和三	江戸初期写	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
蹴鞠初心稽古大概右近政光	江戸中期写	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
蹴鞠道免状	朽木家 四通	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
蹴鞠免状	一巻 飛鳥井家伝	江戸中期写	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図
十二ヶ月画贊和歌祐雅等詠	鷹司房輔写	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
順誉祐水名号書状順誉祐水	江戸中期写	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
將軍家浜御園へ御成の記	(絵入)	一帖	内二冊の二六六	一九	丸図	
土岐頼旨		一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
將軍宣下宣旨	(徳川吉宗・家重)	一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
江戸末期写		一冊	内二冊の二六六	一九	丸図	
聖護院宮盈仁法親王御入峰御行列			一冊	二〇八	一九	
文化三			一冊	八九五	一九	
江戸末期写			一冊	四一三	一九	
正広三百六十番自歌合			一冊	四一三	一九	
松下正広	(巻頭一枚、奥書き正広筆)		一冊	四一三	一九	
昌徳宮全図	李王職編 大正四活版		一冊	四一三	一九	
諸家伝 断絶部	一巻		一冊	四一三	一九	
江戸末期写			一冊	四一三	一九	
諸家大系図	一三巻、首一巻		一冊	四一三	一九	
一名(尊卑分脈圖)			一冊	四一三	一九	
編纂本朝尊卑分脈圖			一冊	四一三	一九	
洞院公定 第二三冊			一冊	四一三	一九	
書伝諺解 五巻	一名 書解		一冊	四一三	一九	
朝鮮 宣祖	清 嘉慶版(朝鮮)		一冊	四一三	一九	
振吟要録 安倍季資	明志水文雄		一冊	四一三	一九	
秦胡要録	志水文雄		一冊	四一三	一九	
神相全編 一二巻 目・首各一巻			一冊	四一三	一九	
宋 陳博伝 明 袁忠轍訂	清版		一冊	四一三	一九	
親王家五十首和歌	天正五 誠仁親王家 一巻		一冊	四一三	一九	
親王御灌頂記	守覺法親王 道助入道親王 藤原敦経記 光台院道助親王御入壇記		一冊	四一三	一九	
新百人一首	寛永二〇写		一冊	四一三	一九	
合綴 十首和歌(三条西実隆詠)	石清水社法集(永享一一・一〇)		一冊	四一三	一九	
崇徳院法楽百首	於文明一一・四		一冊	四一三	一九	
江戸中期写			一冊	四一三	一九	

足利義政等詠	題簽桜町天皇宸筆	江戸中期写	一冊	五一 八七八	一八 九〇四	飛鳥井雅敦等詠	題簽元天皇宸筆	江戸初期写	一冊	五〇 三六五
正樂譜 上下	茅原定		二冊	一六一 八六	七五 九三	襲山余考	八田知紀		一冊	六五 三八九
清涼殿台盤所殿上儲之図						明治写				
元文一年諒闇		元文二写	一冊	一折 五一六 七五	六 九二	大槐秘抄	藤原伊通	写	一冊	七〇 三三三
清涼殿代諒闇御装束図 弘化	弘化三写		二冊	一折 五一六 七	四 九三	大槐秘抄	藤原伊通		一冊	二〇八 一三九一
絶徹同文記 取要一卷						大槐秘抄	藤原伊通			
古賀煌抄錄		江戸末期写	一冊	一冊 二〇五 一三三	五六 九六	太閣國師文集	高麗 祝照	外題靈元天皇宸筆	一冊	五〇六 五七
千首和歌 天文一二 大神宮法樂一卷			一冊	一冊 五〇 七八三	八九 九〇四	太閣亭会和歌	高麗 祝照	江戸初期写	一冊	三〇〇 二〇四
後奈良天皇御製、 三条西公条等詠		江戸初期写	一冊	一冊 五〇一 七八四	五二 九〇四	太閣亭会和歌	高麗 祝照	江戸初期写	二冊	四五六 二七
千首和歌 文明一六・七 結題五十首 一卷			一冊	一冊 五〇一 七八四	五二 九〇四	太閣亭会和歌	高麗 祝照	江戸初期写	一冊	二二三 九五五
後土御門天皇御製、 青蓮院准后等詠		江戸初期写	一冊	一冊 五二三 一一三	六五 九〇四	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九〇四
千首和歌拔書 文明一三・千首等 恋 雜		江戸初期写	一冊	一冊 五二三 一一三	三〇 九〇四	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二七 九四
僧官勘例 寛正、文明、寛文以下 原本 写本	白川雅喬王加筆		一冊	一冊 五二三 一一三	六五 九〇四	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
曹洞宗大本山ノ儀永平寺奏願書寫			一冊	一冊 五二三 一一三	三〇 九〇四	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
明治三	原本		一冊	一冊 五二三 一一三	六五 九〇四	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
箏譜断簡 調子 孫賓十七中 南北朝期写			一冊	一冊 五二三 一一三	三〇 九〇三	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
僧侶注進触留 弘化四、文久四			一冊	一冊 五二三 一一三	四 九三	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
柳原家、勘解由小路家	江戸末期写		一冊	一冊 五二三 一一三	四 九三	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
続十首和歌			一冊	一冊 五二三 一一三	四 九三	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
後陽成天皇御製、 空性親王御詠等	富小路秀直写		一冊	一冊 五二三 一一三	四 九三	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
続百首和歌 天正三・七・二八 三十八所等法樂 一卷			一冊	一冊 五二三 一一三	四 九三	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四
合綴 百首和歌 (熱田社法樂) 一卷			一冊	一冊 五二三 一一三	四 九三	太山寺爭論裁許下案	近衛尚通家 一卷	明応四・八・二四当座	一冊	二二一 九四

明正院七十御賀懐紙御屏風和歌写

元禄五・九

江戸中期写

一冊 葉 九五一

一〇 夔丸

一冊 葉 九五一

一冊

四一三
一一一七

一一一
七八八

明正院七十御賀和歌並月次御屏風和歌

元禄五・九

江戸中期写

一冊 三五三
八六二

一二 夔丸

一冊 葉 九五一

一冊

四一三
一一一七

一一一
七八八

明正太上天皇七十御賀之覧

元禄五・九
附 御賀の和歌

一名 賀豊卿記

大正一〇・一〇写
(東山御文庫本)

一冊 一七五
三八六

二九 夔丸

一冊 一〇九
六七七

一冊

一六一
七四

七三
七八八

衆顯日記 慶長一八、元和八、九

賀茂衆顯
賀茂清茂写

一冊 一〇九
六七七

二九 夔丸

一冊 九
五一六

一冊

五〇一
三八三

一一一
七九〇

師遠年中行事 中原師遠編 慶長一二写

一卷 九
五一六

三九 夔丸

一冊 九
五一六

一冊

五〇一
三八三

一一一
七九〇

役俸之儀二付関東使者演舌書並再達書

文化一三写
江戸末期写

一冊 二六五
三三九

一三 夔丸

一冊 二〇八
一四二八

一冊

五五五
三

一三六
七九〇

有職抄 卷一欠

江戸末期写

一冊 二六五
三三九

一三 夔丸

一冊 二〇八
一四二八

一冊

五九
七九〇

七九〇
七九〇

幸仁親王御懐紙 寛文九、一〇、一一

幸仁親王御筆

一枚 三枚
有柄 四

三九 夔丸

一枚 三
九〇三

一枚

五五三
一一一

一一六
七九〇

陽光院五十首 一卷

江戸初期写

一冊 五〇一
八六九

三九 夔丸

一枚 三
九〇一

一枚

五〇一
一一一

一四二
七九〇

欣子内親王入内清涼殿装束敷設記並勘例

江戸初期写

一冊 五六一
八六九

三九 夔丸

一枚 三
九〇一

一枚

五〇一
一一一

一四二
七九〇

中欣子内親王新殿造立関係書類 原本

江戸初期写

一冊 二六五
二六四

一二 夔丸

一枚 二六五
二六四

一枚

五九
七九〇

一四二
七九〇

欣子内親王飛香舍行啓記

江戸初期写

一冊 葉 四三七

一五 夔丸

一枚 二六五
二六四

一枚

五九
七九〇

一四二
七九〇

寛政六・三
附
准三宮宣下次第

写

一枚 葉 四三七

一枚

五九
七九〇

一四二
七九〇

中欣子内親王本殿ヨリ飛香舍ニ移御次第

写

四一三
一一一七

一一一
七八八

礼服口伝 一卷

享保一五写

一冊 一一〇八四〇

八
七九〇

律呂新書 上下

宋 蔡元定

柏原屋佐兵衛藏版

一冊 一六一
七四

七三
七八八

柳營殿上曲水宴詩歌記 杉浦景久 写

一冊 一一〇六九二

一一一
七九〇

兩卿百首 一卷

三条西実隆、
姉小路基綱詠

一冊 五〇一
三八三

一一一
七九〇

兩吟千首 一卷

飛鳥井雅縁、牡丹花肖柏詠 江戸初期写

一冊 五〇一
三八三

一一一
七九〇

龍筋鳳髓判注 四卷

明 唐 張鷟
劉允鵬注

一冊 五五五
三

一三六
七九〇

兩本願寺增上寺書 安永五

金陵周日校再版
江戸末期写

一冊 一〇六
一六九

五九
七九〇

類聚三代格 卷五

文永三・一〇写他

四卷 五五三
一一一

一一六
七九〇

類聚和歌 三三箇度

逍遙院以後 江戸初期写

一枚 五〇一
一一一

一四二
七九〇

於但馬老鶴巣籠ノ写真

出石 石田清吉撮影

一枚 B八
六七

一一一
七九〇

Nederlandsch magazijn ter verspreiding van algemeene en nuttige kundigheden.

1847 1848
Amsterdam, 1834-56

一一一
三三六

一五
七九〇

一五
七九〇

デジタルデータ

		(書名)		(員数(函号))		(コマ数)		花譜 一帖・統二帖・又統一帖 附 桜詩歌・追加花譜(五枚)	
								(正)木村孔恭撰 (統上下・又統)市橋長昭撰、桜井絢画、園基理等詠	
青森県下行啓記念写真帖	明治四一写真	赤穂義人錄	室直清	一冊	B一 三九	二八 大畜	一冊	二〇七 二七九	祈年祭神座数並幣物之事 江戸末期写
赤穂浪人御預之記	明治四一写真	赤穂浪人御預之記	江戸末期写	一冊	三七 二七八	七二 大畜	一冊	二〇七 二七九	京都府名勝撮影帖 其一・二 写真
浅野内匠頭來口上書等	江戸末期写	足利尊氏書状	日野大納言宛 元仁元・一一・二七	一冊	二〇七 二七三	四七 大畜	一冊	二〇七 二七三	吉良家日記 慶長一四・元禄一五 目録共
足利義政御教書	刑部卿宛	長日祈禱料所	自筆カ	原本	日 一九	三一 大畜	一冊	二〇七 二七三	吉良上野介屋敷図 文政一三写 写
伊勢物語	二卷 為相奥書本 室町中期写	伊勢物語	崇光天皇・榮仁親王御写	一帖	土 一二八	二 大畜	一冊	二〇七 二七三	公事五十番歌合 冷泉為秀判
一人口决	小形卷物	一人口决	伏 一〇九七	一〇二	一 大畜	一〇二	一冊	二〇七 二七三	熊本県名所写真帖 関白家
ヴヒエンナ並ブタペスト写真	文安二写 写真	解説(亀井茲明訳)	伏 一〇九七	一六	一 大畜	一六	一冊	二〇七 二七三	光嚴院御文類 貞治一 貞治二 光嚴天皇宸筆等
詠哥大概	藤原定家	詠哥大概	文安二写 写	五五	一 大畜	五五	一冊	二〇七 二七三	神戸市名勝写真帖 紀貫之等
合綴	百人一首	合綴	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	五箇条御誓文 慶応四・三 蟻仁親王御筆
大石内蔵之助屋敷図	赤穂	大石内蔵之助屋敷図	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	古今和歌集 二〇卷 貞応本系
大内義興書状	左馬頭宛	大内義興書状	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	後伏見上皇宸筆御願文 元亨四・四 三条西実隆 享禄二写
大坂城櫓写真種板	明治原版	大坂城櫓写真種板	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	御大典 御料車写真帖
織田信長朱印状	天正五・二二	織田信長朱印状	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	鉄道院 大正六・一一カ写真
皆既日食真影	明治一〇、三一 写真	皆既日食真影	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	宸筆
五枚	B八 三三	五枚	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	一五三 大畜
八 大畜	五 大畜	八 大畜	文安二写 写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	一五三 大畜
西行法師像	正面背面	西行法師像	正面背面	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	一五三 大畜
三五要錄	卷一	三五要錄	正平二〇写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	一五三 大畜
一卷	一枚	一卷	明治写真	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	一五三 大畜
一卷	伏 一六四	一卷	正平二〇写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	一五三 大畜
二六 大畜	二六 大畜	二六 大畜	正平二〇写	一枚	五〇三 二三六	五〇三 二三六	一枚	二六六 四九六	一五三 大畜

静岡県下洪水被害状況写真	山陽鉄道沿線名勝及汽車写真帖 写真	明治二十五・九ヵ写真	一冊	B八	二九	大畠	斎藤玄蕃・岡本太郎右衛門宛	写
神祇官年中行事	新橋横浜間鉄道開通式行幸鋪設図 写	明治二五・九ヵ写真 貞享四写 小槻季連	一冊	B一 一二三 三四四	一〇	大畠	細谷裕義	明治十四・三ヵ写真 附略解 附共一帖・箱入
神祇令 令義解	相馬野駒祭之図 北尾重政画江戸末期版	江戸末期写	一冊	F一 一〇 五九五	二三	大畠	松崎晋二撮影 東京内国勧業博覧会事務局	明治内国勧業博覧会出品写真帖
利根川鉄道橋真景明治一九・六頃カ写真	鶴見横浜間鉄道開通式行幸鋪設図 写	明治二五・九ヵ写真 貞享四写 小槻季連	一冊	B六 二七 五六六	二四三	大畠	奈良勝景写真 明治四一・二以前写真	明治内国勧業博覧会出品写真帖
豊臣秀吉書状 天正一〇・一〇・一八	伊達政宗書状 八条宮諸大夫宛 九通	天保二版	一冊	B六 三一九	二四三	大畠	新田義貞書状 五・八 四条中納言宛	明治内国勧業博覧会出品写真帖
裏松光世、内藤広前校	竹取翁并かぐや姫絵巻物 江戸初期写 (淡彩)	元和(寛永)自筆等 元和(寛永)自筆等	一冊	B九 五〇〇	一七三 三五	大畠	法隆寺領鶴庄堺事	明治内国勧業博覧会出品写真帖
帝都東部真景 明治二一・一一・二八 參謀本部樓上ヨリ望見	韶仁親王御讚芳野川画幅 土佐光孚画	明治二十四写真 明治二十四写真	一冊	B九 一三八	一三八 三四	大畠	濃尾震災被害状況写真帖 明治三四	明治内国勧業博覧会出品写真帖
帝都府瞰写真 明治三七・六写真	東北奇勝写真 写真(彩色)	一枚	一枚	B八 一〇	桂 一二五四	大畠	年中行事 御障子本	明治内国勧業博覧会出品写真帖
智仁親王筆富士山図 智仁親王御筆 元和三	鳥取県名所写真帖 写真	五枚	五枚	B八 一〇八一	桂 一〇八一	大畠	花園院宸記 延慶三・一〇・一〇 写真帳一冊	明治内国勧業博覧会出品写真帖
二枚	二枚	一枚	一枚	B八 七七	桂 五七	大畠	巴里府勝蹟之図 万国部 西仏蘭西巴里府万国博覧会写真帖	明治内国勧業博覧会出品写真帖
五	五	一枚	一枚	B八 七七	五五 大畠	大畠	巴里府同会 写真	明治内国勧業博覧会出品写真帖
七冊	七冊	一枚	一枚	B九 九五	五 大畠	大畠	磐梯山噴火写真 明治二写真 彦根城写真帖 明治写真	明治内国勧業博覧会出品写真帖
八	八	一枚	一枚	B一 一六四	一 大畠	大畠	美術録写真 附 解説、献上趣意書 臨時全国宝物取調委員 明治三一・二二写真 アラチノタイブ	明治内国勧業博覧会出品写真帖

琵琶諸調子譜								平安中期 (色紙写)	五九枚	伏 二〇七一	三一 大三
琵琶譜	延喜二二序、 開成三藤原貞敏跋										
一名 南宮琵琶譜											
貞保親王撰											
								平安中期 (色紙写)	二五枚	伏 二〇七一	一三 大三
富士山図並織仁親王画讚和歌幅	円山応挙画 織仁親王御讃讀										
富士山勝景写真	写真										
伏見院御文類 正応五文保元	伏見天皇宸筆等										
第五巻								内六巻の 伏 七五三	一五枚	B八 五一	五九 大三
伊太威内西羅馬両府撮影画図	解説共								一幅 有栖 五〇三一		
利根川写真帳二冊	(地図四葉) 写真										
伯林府及ポツタームの勝景	解説共										
解説一冊	写真										
北陸東海両道写真	写真										
ポンペイ古蹟の写真	写真										
盛岡市写真帖	写真										
山形県勝觀撮影	明治一四、一五写真	一冊	一冊	一冊	三冊	一冊	二冊	四冊	内六巻の 伏 七五三		
横浜水道写真帖	明治二〇カ写真 (着色分)	B九	二七	五九	B一	B九	B一 三四四	B一 二五一			
鈴木写真館撮影	明治二〇カ写真 (着色分)	六四	三一	大三	二五五	二	一〇一 大三	一三〇 大二			
東嘉仁親王山形県下行啓記念写真帖		六三	大三	大三	一五	大三	一二九 大二	五三 大二			
明治四一・九カ写真		三六	大三	大三	大三	大三	大三	七〇 大二			
		大三	大三	大三	大三	大三	大三				

野宮定允日記

橋本実陳日記

巴里府万国博覽会写真帖

万国部
日本部

万機旬次第 幼主儀 成人儀

肥後集

尚実公記

日野西勝貫日記

琵琶作法口伝聞書

琵琶調絃撥合付柱次第

琵琶譜 六調子曲及高麗曲

伯理上陸紀念碑除幕式写真帖

彩色

鳳笙譜胡絃略譜

雅冬王記

雅光王記

万秋樂

万寿樂

万秋樂説々

光榮卿記

無言童子経

五月一日経

山科忠言卿記

山科忠言卿伝奏記

山科言繩卿記

山科言知卿記

五冊	一冊	一冊	一冊	三八冊	一冊	一冊	五冊	八冊	一冊	四冊															
二五三	二五三	二五三	二五三	二五三	二六〇	一	五二	一伏	二伏	二伏	四〇六	四〇六	二伏	B一	二伏	野九									
二五三	二五三	二五三	二五三	二五三	二五三	八三	二二	〇九三	〇三	〇七	四	三	三	四三	三九	五〇八九									
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四		
四九一	四九二	四九三	四九四	四九五	四九六	四九七	四九八	四九九	四九〇	四九一	四九二	四九三	四九四	四九五	四九六	四九七	四九八	四九九	四九〇	四九一	四九二	四九三	四九四	四九三	
朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	電子	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	朱	電子	電子	和琴譜	
四九一	四九二	四九三	四九四	四九五	四九六	四九七	四九八	四九九	四九〇	四九一	四九二	四九三	四九四	四九五	四九六	四九七	四九八	四九九	四九〇	四九一	四九二	四九三	四九四	四九三	四九三

和琴譜

一冊 二〇一五 朱

三三